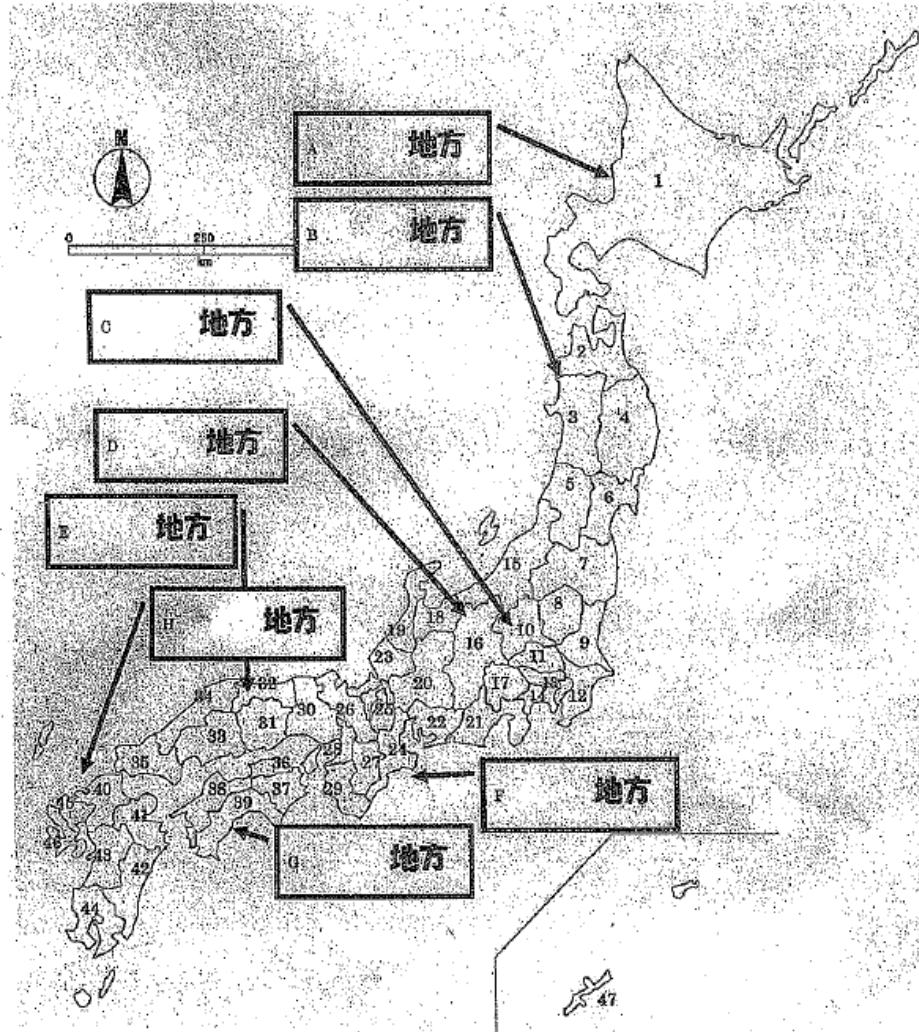


2年 組 番 名前

地理的分野

1 下の地図について以下の間に答えなさい。(20点)

- (1) 奈良県・愛媛県・山形県はどれですか、地図中の数字で答えなさい。
- (2) 地図中の 7・14・23・30・46 の都道府県名を答えなさい。
- (3) 山梨県が含まれる地方区分名を答えなさい。
- (4) 近畿地方の都道府県をすべて解答用紙の白地図に着色しなさい。(えんぴつでよい)



歴史的分野

2 中学校2年生の彩花さんは、単元を貫く課題を「江戸幕府が260年もの長い間続いたのはなぜか」と設定して学んだ授業を学習カードA・B・Cにまとめました。下のカードはその3枚のカードである。次の間に答えなさい。

A

260年もの長い間江戸時代が続いた理由は、江戸幕府が力をつけ、ライバルをうまくない仕組みをつくったことである。(①)大名は江戸から遠くに、(②)大名や親藩を江戸などの重要地域に配置し、反乱を起こさせないようにしたことである。(③)大名とは、関ヶ原の戦い以前から徳川氏に従っていた信頼できる大名である。1年おきに領地と江戸を往復することを義務づけた(④)の制度で、(①)大名に多額の出費をさせることができた。この制度は、武家の法律である(④)に明示されている。

B

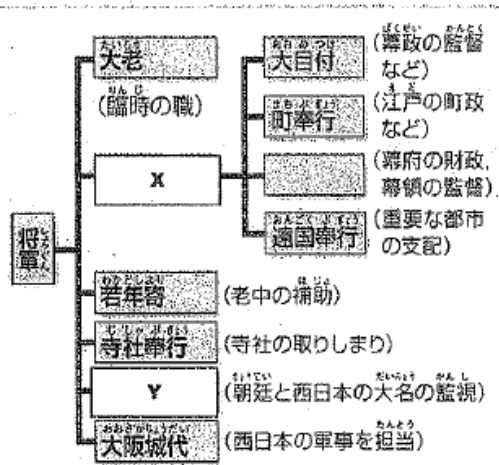
徳川家康は、人物⑤が太閤検地や刀狩りで達成した兵農分離をさらに引き締め、百姓から多くの(⑥)を年貢として納めさせた。(あ)百姓は罰別や連帯責任を恐れて働いた。つまり江戸時代が長く続いたのは(X)。

C

徳川家康は、(い)キリスト教が日本で広まることを恐れて、外国との関わりを長崎の(⑦)だけにしぼった。関係を持つ外国も、中国と(⑧)に限った。これにより幕府は外国との(⑨)の利益や情報を独占し、力を蓄えることができた。この幕府による禁教・(⑨)統制・外交独占の体制を(⑩)と呼んでいる。つまり、江戸時代が長く続いたのは、外国との関係を制限したり、独占したりして、幕府のみが力をつけられるようにしたからだ。

(1) カードの①～⑩の語句を答えなさい。

(2) カードAに関して、下の図のX・Yに入る語句を答えなさい。



(3) カードB中の下線部(あ)について、彩花さんは詳しくまとめました。下の文章の()に入る語句を答えなさい。

幕府は、()の制度をつくり、犯罪の防止や年貢の納入に連帯責任を負わせた。

(4) カードBに関して、右のグラフについて以下の問に答えなさい。

① この時代の総人口は何人が答えなさい。

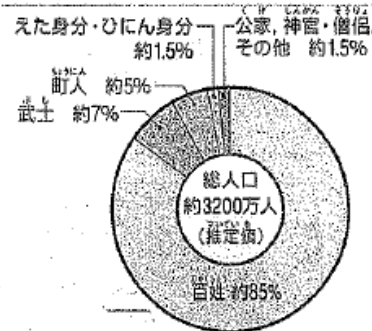
② 彩花さんは、えた身分・ひにん身分について説明文を書きました。()に入る文章を答えなさい。その際、次のキーワードを使いなさい。

【 職業 差別 】

これらの身に人たちは、農業に従事したり、雪駄づくり、役人の下働きなどで社会的な役割を果たしました。一方で()

(5) カードB中の(X)に入る文章を答えなさい。その際、以下のキーワードを使用すること。

【 身分 ・ 支配 】

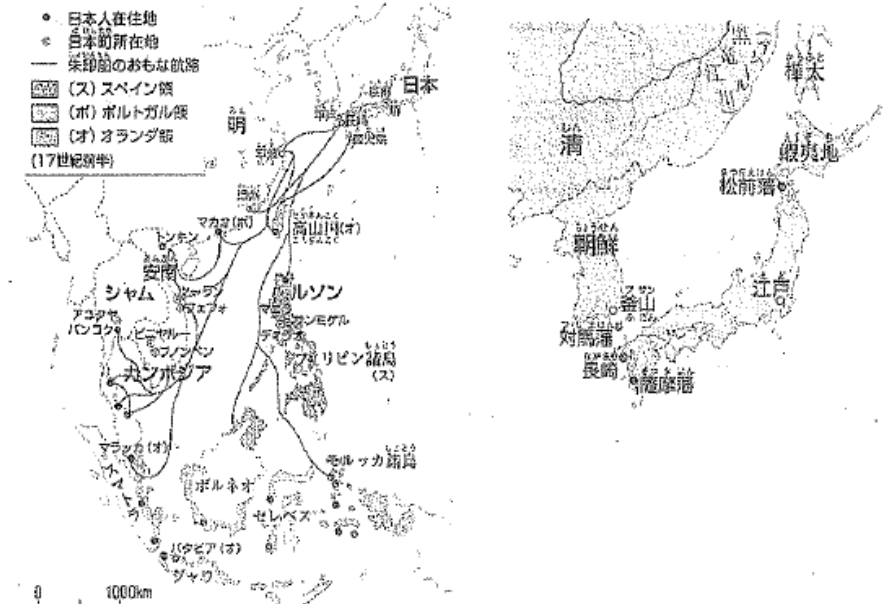


(6) カードC中の下線部(い)について、幕府が恐れていたことはどんなことか説明しなさい。その際、下の資料と関連づけて答えなさい。また、【身分】というキーワードを必ず使いなさい。

キリスト教とは……

キリスト教は、紀元前後ころローマ帝国に支配されていたパレスチナでのイエスの活動からはじまりました。イエスは、神の前では皆平等であり、神を信じる者は誰でも救われると説きました。その教えは、聖書にまとめられ、ヨーロッパを中心に広まってきました。

(7) カードCに関して、彩花さんは、下の2つの資料を見つけ、わかったことをまとめました。



この資料からわかることは、「江戸時代の間ずっと鎖国をしていたわけではない」ということだ。徳川家康は海外との発展に努め、(①)貿易を行っていた。また、鎖国の体制が固まった後も、たとえば、(②) 藩を通じた朝鮮通信使の受け入れなど、長崎での貿易を含んで、4つの窓口が開いていた。

3 彩花さんは下の年表で江戸時代中期を眺めました。以下の問に答えなさい。

1700	X	1800
江戸時代		
<ul style="list-style-type: none"> 一六四二 日領國の体制が固まる 千歳こき、備中ぐわなどが普及する 千歳などの肥料が利用される 租米が発達する (大阪と江戸) 工機制手工業が生まれる (製糸、織物、醸造など) 元禄文化 「大日本史」編纂(岩倉) 	<ul style="list-style-type: none"> 一七四三 公事方御定書が完成する 一七五三 本保の B 一七五三 上村米の制を定める 一七五三 目安箱を設ける 一七六〇 目安箱をゆるめる 一七六六 A (徳川吉宗、望も) 一七八九 新井白石の政治(一七) 	<ul style="list-style-type: none"> 一八五〇 日米和親条約 日米修好通商条約(五八) 一八五三 幕府アメリカの使節(ペリー)浦賀に来る 一八四一 天保の改革 D 一八三九 渡辺崋山・高野長英などがとらえられる 一八三二 天保の乱 B 一八三〇 異國船打払令 一八〇八 開官林蔵が権太を探検する(一〇七)
	<ul style="list-style-type: none"> 木綿が広く用いられるようになる 問屋制家内工業が発達する 	<ul style="list-style-type: none"> 蘭館で改
	<ul style="list-style-type: none"> 歌興俊 浄瑠璃 E 佛語(松尾芭蕉) 世間御算用(井原西鶴) 浮世絵(菱川師宣) 元禄文化 	<ul style="list-style-type: none"> 浮世絵(葛飾北斎、歌川広重) 日本地図 F 南総里見八犬伝(滝沢馬琴) 俳諧(小林一茶) 東海道中膝栗毛(千坂台二九) 化政文化 昌平坂学問所 古新記伝(本居宣長) 解体新書(杉田玄白など)
	<ul style="list-style-type: none"> 図鑑一揆や Y が多発する 	

(1) X に入る語句を次の中から選び記号で答えなさい。

【 古代 ・ 中世 ・ 近世 ・ 近代 ・ 現代 】

- (2) A ~ F に関して、以下の問に答えなさい。なお、G、H、I、J は人物名である。
- (3) 三大改革で、最も短期間だった改革は何か答えなさい。
- (4) 目安箱とはどんなものか説明しなさい。その際、下のキーワードを必ず使用すること。

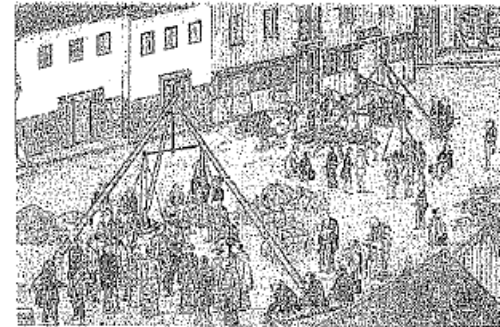
【 意見 】

(5) 上米の制について、彩花さんは授業で学んだことをまとめました。

(A) (B) に入る語句を答えなさい。

幕府の (A) を解決するために参勤交代で大名が江戸にいる期間を1年から半年に短縮するかわりに1万石につき100石の (B) を幕府におさめさせたこと。

(6) 田沼意次の政治について、他の三大改革との違いを説明しなさい。その際、下の資料と関連づけること。



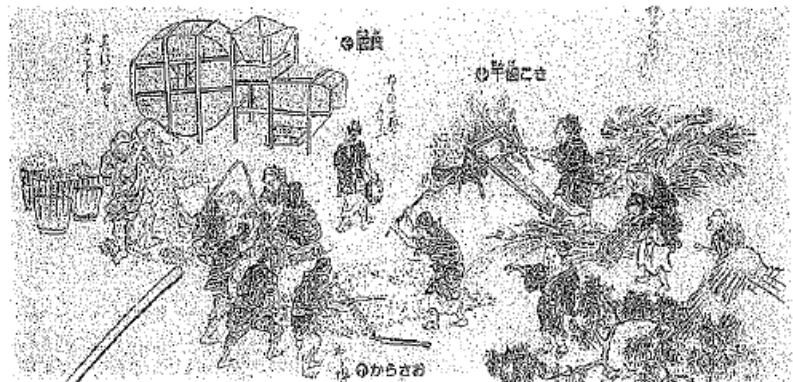
(7) 大塩の乱について、彩花さんは、右の資料を読み取り、次のようにまとめました。文章の () に入る文章を答えなさい。

この乱は幕府に大きな影響を与えた。なぜかという
と大阪町奉行で働いていた大塩平八郎が、民衆を助
けようとして、町人や () と敵対し一揆のよ
うなことを起こしたからだ。

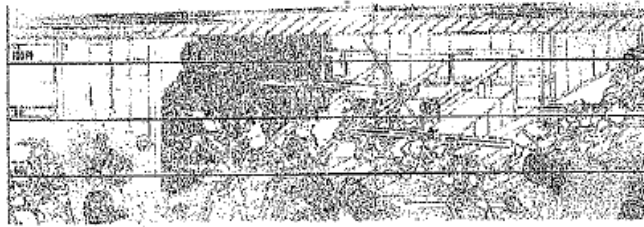
8 大塩平八郎の呼びかけ

このたび有志の者といっしょに、民衆をなやませ苦しめている役人たちを襲めうって、引きつけて、ぜいたくなくらしをしてい
る大阪市中の金持ちと町人たちを襲めうって、その者たちがためこんでいる金銀錢や、蔵屋敷にかくしている米を分けあたえるので、いつであるうと、大阪市中で騒動が起こったと聞いたなら、大塩であってもいやがらずにかけつけよ。

(8) 千歳こき、備中ぐわなどが普及するとあるが、下の資料で、米の脱穀の作業の順序を農具の名称で答えなさい。また、備中ぐわの簡単なスケッチを書きなさい。

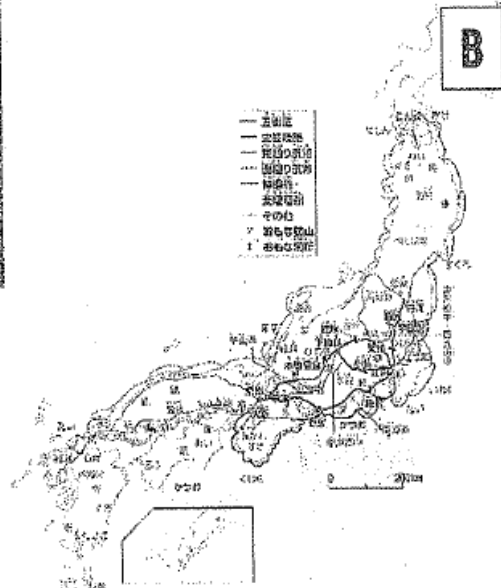
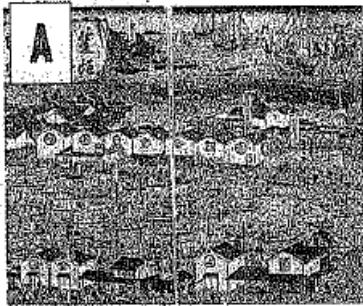


(9) 年表中の (Y) に入る語句を、下の資料を関連して答えなさい。

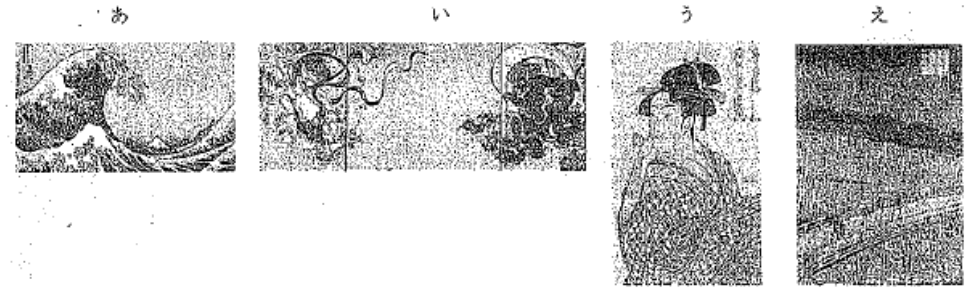


(10) 商業が発達するとあるが、彩花さんは、下の資料 ④・⑤を読み取り、まとめました。
() に入る語句を答えなさい。

江戸時代の産業は、モノをつくるだけでなく、それを活発に運んでいた。それは交通網が行き届いていたからである。たとえば、江戸と大坂を結ぶ (あ) や樽廻船が定期的に往復するようになった。資料 A は (あ) が描かれている。また資料 A には同じ形の倉のようなものが描かれているが、これは、(い) とよばれた同業者組織がつくられたことと関係している。このような中で、(か) (う) が武士に匹敵する力をつけるようになりました。



(11) 元禄文化に関係のあるものを一つ選び記号で答えなさい。



時代を大観する問題

- ④ 授業では江戸時代を大きく3つに分けて整理し、考えました。
江戸の基礎が作られた初期 (今回のテストの②に関係)・三大改革が行われた中期 (今回のテストの③に関係)・ペリー来航後の後期 (今後学習します) のことです。

では、江戸時代初期 と 江戸時代中期 と比べて、大きな違いは何だと思いますか？
それぞれの時代を比較して、自分の考えを語りなさい。(理由、根拠を明確にする)

